

日本人がなかなか払拭することのできない英語コンプレックス。中学・高校の6年間学んでも話せるようにならない絶望が、外国人と軽妙なパーティークをできない焦りが、過剰なペラペラ英語の幻想を生んでいると本書では述べている。

英語教育の現場をよく知る二人が、「英語を学ぶ最終目標は意味のあるコミュニケーションである」「英語はそれぞれの必要に応じたレベルで身に付ければよい」という考えから、コンプレックスから自由になるための教育法・学習法（英文法を英語で教える必要はあるのか？・なぜ英文解釈が苦手なのか？など）を語り合っています。また、英語の雑談（スモールトーク）でコミュニケーションを取るための具体的な方策も示されています。二人の対談は堅苦しい内容ではありません。

笑って楽しみながら二人からのメッセージを受け取ってください。

『英語コンプレックス粉碎宣言』鳥飼 玖美子(立教大学名誉教授)・齊藤孝(明治大学教授) 中央公論新社／ISBN：978-4-12-150678-8